

次の文章や資料を読んで、問一～問四に答えなさい。

ある小学校の六年一組の「総合的な学習の時間」では、興味を持った文章をもとにして「時間」について考え、発表することになりました。

太郎くんは、文章Aをもとにして「時間」について、また、花子さんは、文章Bをもとにして、「時間」について考えました。

資料1と資料2は、先生が「時間」を考えるとときの参考資料として、クラスの全員に配ったものです。

文章A

大江健三郎作『二百年の子供』中公文庫

一八六ページ九行目から一九六ページ二行目の文章による



文章B

ミヒヤエル・エンデ作『モモ』岩波書店

二〇三ページ四行目から二〇九ページ一〇行目の文章による



問一 太郎くんは、文章Aの中にある傍線①「タイムマシンの約束」について、興味を持ちました。「タイムマシンの約束」とはどのような約束ですか。文章Aの内容をもとにして、三十文字以上四十字以内で説明しなさい。ただし、句読点は一字とします。

問二 太郎くんは、文章Aの中にある傍線②「ぼくがさ、自分の聞いている言い伝えとはちがったことを起こそうとしても、歴史の事実をひっくりかえすことはできないよ。」という「朔」の言葉に疑問を持ち、次のように考えました。

あなたが「朔」であつたならば、太郎くんの考えに対して、どのような反対意見を述べますか。
 「太郎くんの考え」と反対の立場から、わかりやすく書きなさい。

太郎くんの考え

どんなささいな出来事でも、歴史の一部分であり、言い伝えとちがうことを起こそうとすれば、歴史の事実は何らかの影響が必ずあるはずだ。

問三 花子さんは、文章Bに出てくる「なぞなぞ」の答えについて、次の表のように整理しました。表中のAとイにあてはまる言葉は何ですか。Aとイにあてはまる言葉を、それぞれ漢字二字で答えなさい。

なぞなぞ	なぞなぞの答
「一番うえのきょうだい」	
「二番目のきょうだい」	
「三番目のきょうだい」	ア
「三人がいっしょにおさめている国」	イ

問四 花子さんは、文章Bのテーマを、「いまこの瞬間の大切さ」と考え、「わたしたちの時間の使い方」という題で発表することにしました。

あなたが花子さんであったならば、どのような発表をしますか。次に示す条件に従って、発表する内容を書きなさい。

条件一 先生が配布した資料1、資料2を参考にすること。

条件二 文章は、「自分の意見」、「意見の理由または意見が正しいことよりどころ」、「予想される反対意見とそれに対する反論」、「まとめ」の四つの部分からできていること。

ただし、クラスみんなに、自分の意見がわかりやすく伝わるための効果的な文章の組み立てを自分なりに考えて、四つの部分の述べる順序を工夫すること。

条件三 解答用の原稿用紙を使い、原稿用紙の正しい使い方に基^{もと}づいて書くこと。

条件四 文章の分量は六六〇字から八〇〇字までで書き上げること。

条件五 題名や氏名は書かず、すぐに本文から書き始めること。